

平成27年度 学校法人静岡理工科大学 星陵中学校・高等学校 自己評価 学校評価 外部評価

外部評価

どのような学校を目指すのか	『教育成果向上を図り、生徒・保護者から選ばれる学校』
どのような学校にしたいのか	『個性豊かで、質の高い特色ある教育を提供する学校』
どのような学校生活を送ってみたいのか	生徒一人ひとりが、 ①楽しく充実した学校生活を送ること ②個性・能力そして可能性を最大限に開花・伸長させること ③希望・適性にあった進路実現 } ができる学校

昨年度の成果と課題	本年度重点項目	本年度重点目標	達成状況
◎成績優秀な生徒の入学と募集定員の確保ができた ◎質と量ともに満足いく進路実績を築けた ◎法人内の学校へ優秀な生徒を送ることができた ◎米国・豪州・英国の複数の学校と交流できた ◎中高一貫教育の更なる充実が図れた ◎星陵流のキャリア教育が展開できた	【入口を固める】 ◎「質」・「量」とともに満足いく入学生を確保する 【中身を固める】 ◎第二次中期計画「スターヒルプラン」のネクストステージを実践する 【出口を固める】 ◎「質」・「量」とともに満足いく進路実績を築く(数値目標の設定)	◎第二次中期計画に沿った教育力強化策を推進する ◎法人内連携教育の強化を図る ◎国際化教育の充実を図る ◎目標入学人数を確保する ◎中・高6年間一貫教育を充実させる ◎特色あるキャリア教育を推進する	目標達成 目標達成 目標達成 目標達成 目標達成 目標達成

※評価は、以下の基準に従い、各項目ごとに5段階で客観的に評価してください。

5	:	最も良好
4	:	ほぼ良好
3	:	普通
2	:	やや不良
1	:	不良

評価項目	具体的目標	具体的方策	自己評価		成果・次年度への主な課題	学校関係者評価				第三者評価				平均			
			評価	平均		評議員A	評議員B	評議員C	同窓会A	地域住民	市議	教授A	教授B		校長会A	校長会B	
総務部	中学、高校共に目標生徒数を獲得する。	募集活動を行う上で、多様化する地域のニーズを把握する。 洗練された広報媒体を作成し、発信する。	4	4.0	本校の魅力を実効的に広報することができた。 ブランド力を高めるため、更に品位ある生徒を獲得する。	5	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4.3	
	安全で充実した学校生活を送れるようにするため、学習・生活環境を整える。	防災活動・式典の運営と推進を確実に行う。 図書環境整備と図書委員会活動の充実を図る。 校内美化及び整理整頓の徹底を図る。	3	3.0	式典及び各行事について円滑な運営ができた。 読書啓蒙活動を充実させ更に情報を発信する。 より大きな効果のため、校舎内の掲示物に気配りをする。	4	3	3	4	4	4	4	3	3	4	3.6	
入試広報課	学習意欲、目的意識の高い生徒を目標数獲得する。	星陵の特長、「強み」を効果的に、時宜にかなった情報発信をする。 外部環境の動向を的確に捉え、効果的な広報活動を展開する。	4	4.0	他校に追随されない、的確で効果的な広報活動を創出する。 地域との繋がりを大切にしたい情報発信を継続し拡大する。	5	3	4	4	4	4	5	4	4	5	4.2	
総務課	式典や行事の企画運営、防災活動の推進を確実に実行する。	式典や行事の内容を見直し、検討する。 メール配信の年度更新と運用管理を行う。 自治体や地域との意見交換をする機会をつくる。	4	4.3	正確な時間設定ができる内容を検討する。 未登録者への連絡方法を学校全体で把握する。 防災教育の推進のため研修等を検討する。	5	4	5	4	4	5	5	4	4	5	4.5	
図書課	図書を通じて知的教育活動を推進させる。	印刷物を発行し、校内外へ星陵の情報を発信する。 情報量を豊かにし、生き方や進路に役立つ書籍を整備する。	4	4.0	生徒の読書の質と量を向上させる。 ICTアクティブラーニングと関連し、情報学習センターとして機能させる。	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4.1	
管理課	整理整頓及び校内美化の徹底を図る。	学期末や重要行事前に特別な校内外美化活動を実施する。 整美委員による清掃点検を実施する。	4	4.0	学校行事や募集イベント前に特に清掃を強化する。 整美委員を中心に校内美化に務める。	5	4	4	4	4	4	5	4	4	5	4.3	
教務部	質の高い先進的な教育を展開する。	授業の質を高め、学校評価につなげる 一貫教育、星陵流アクティブラーニングなど他校と差別化し、強みを伝える	4	4.0	更なる授業の質の向上、世界に発信できる質の高い授業。 アクティブラーニングの更なる研究と実践。	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4.1	
先進教育推進課	1歩前の教育活動の展開	SPPIに変わる大学との連携協力での研究活動の準備と実施。 タブレットを活用したICT教育を各教科へと展開していく。	4	4.0	東北大学の教授を招いて研究活動のレクチャーを行った。 移動式のルーターを用いることで、どの教室でもタブレットを使用できるようにする。	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4.1	
教務課	入試改革の対応を図る。教科指導力を向上させる。	学力評価テストの情報を開示し、職員の理解を深める。 研究授業・授業見学・授業評価を実施する。	3	3	状況が変化したため、早期の情報収集を行う。 アクティブラーニングなどにより、教科指導力を向上させる。	4	3	3	4	4	3	4	3	4	4	3.6	
グローバル教育推進課	留学制度の充実・強化をはかり、多様な形の相互交流を実現する。	カナダに交流校を1～2校確保し、将来的な留学先とする。 オーストラリアからの中期留学生の受け入れを新たに企画する。 アメリカ短期語学研修の内容改善・充実を図る。	4	4.0	カナダに新規交流先2か所の開拓に成功。 メルボルン提携校からの中期留学生2名の受入実施。 カリフォルニア州立大学見学など新規事項を追加。	5	4	4	4	4	4	5	4	4	5	4.3	
教科	国語	言葉のインプットとアウトプットの技術の向上	4	4.0	小論文の指導法、時期を確立する。 アクティブラーニングでの言語技術の指導方法を確立させる。	5	4	4	4	3	4	5	4	4	4	4.1	
	地公	難関大学受験の対応 ICT教育への取り組み	4	4.0	国立二次・難関私立を目指す生徒への個別指導を実施した。 準備を行い、研究授業を実施した。	4	4	4	4	3	4	5	4	4	4	4.0	
	数学	新課程大学入試センター試験・2次試験への対応	4	4.0	中高一貫や総合コースの習熟度別授業の見直しをする。 平常・土曜・長期休暇など講座の内容の見直しをする。	4	4	4	4	3	4	5	4	4	4	4.0	
	理科	新課程における授業研究と効果的な授業展開	4	4.0	タブレットを用いて、視覚的に理解度を高める授業が実施できた。	4	4	4	4	3	4	5	4	4	4	4.0	
	保健	心身共に健康で学校生活に意欲的な生徒の育成	新体力テストにおいて優良校を目指す。	3	3.5	男子は達成したが女子は未達成。	4	4	4	4	3	4	4	3	4	4	3.8
	美術	芸術への興味・関心を高める。	種目の特性を理解させ、ゲームなどを通して応用力を身につける。 感動体験をすることにより、芸術の素晴らしさ・楽しさを知る。	4	4.0	お互いが尊重し合い、ルールを守ったゲームができた。 教材の適切な選定により、より効果的な授業とする。	4	4	4	4	3	4	5	4	4	4	4.0
	書道	校内展示の充実	文化祭を中心に生徒作品を作成し、常時校内展示する。 半切など条幅作品に挑戦する。	4	4.0	漢字と仮名の用筆の一元化を課題とする学習。 硬筆、ペン字学習と様々な様式について理解する。	5	4	4	4	3	4	5	4	4	5	4.2
	英語	習熟度別授業の改善 グローバル教育への対応	総合コース・中高一貫コースの習熟度別授業の運営方法を見直す。 普通科および英数コースでALTによるコミュニケーション主体の授業を増やす。	4	4.0	英数コースの習熟度別授業の運営方法を見直す。 スピーチ、プレゼン等の英語による発信力を育成する。	5	4	4	4	3	4	5	4	4	4	4.1
	家庭	生活全般に関する基礎知識と技術の習得を図る。	実習を通して作り上げる喜びを知る機会を数多く持つ。 社会のタイムリーな話題を取り上げ、生きる力の養成に力を注ぐ。	4	4.0	実習において、生徒自ら計画的に進める姿勢を育成する。 調べ学習やプレゼンテーションにICT機器を活用する。	5	4	4	4	3	4	5	4	4	4	4.1
	情報	IT技術とリテラシーの習得	プレゼンテーションを重視し、効果的なパワーポイント画面を作成する。 リテラシー教育に力を注ぎ、モラルを高める。	4	4.0	SNSのリテラシー教育に力を注ぐ。 スカイプなどを使って海外との交流を行う。	5	4	4	4	3	4	5	4	4	4	4.1
教育相談課	生徒の健やかな登校をサポートする。	月一回のカウンセリングを実施し、生徒をサポートする。 学年、担任と連携を取り、相談指導を徹底する。	4	4.0	カウンセリング後の研修内容を、必要に応じて学年、担任へしっかり伝える。 個人情報の取り扱いを十分に注意する。	5	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4.2	

指導部	各コースに見合った進路実現ができる安心感を提供する。	校外模試結果分析を実施し検証・改善する。 予備校等の教員研修に参加する。 研究授業の実施と積極的な授業見学の推進。	4 2 5	3.6	結果を共有し側面からの指導体制を更に強化する。 時期・講義内容を把握して積極的に参加させる。 授業見学後の報告会を充実させる。	4	3	4	5	4	4	4	4	4	4	4.0	
大学進学指導課	進学実績の質及び数の向上	本校独自の進学指導体制の構築 難関国公立大学、難関私立大学の合格数増加	4 5	4.3	目標に向け、指導体制の改良と強化が進んでいる。 2年連続東京大学合格等、質・数共に伸びている。	5	4	5	5	4	5	5	5	4	5	4.7	
進路課	社会人としての資質向上	受験スタイルに合わせた個別指導の充実 就職講座を毎週1回開講し、社会人としての心構えを持たせる。 定期的に一般常識問題集を学習する。	4 5 4	4.5	受験スタイルに合わせたきめ細やかな指導展開ができた 就職希望者の増加による、新たな求人の開拓。 コミュニケーション能力、特に会話を身に付ける。	5	5	5	5	4	4	5	5	4	5	4.7	
生徒指導課	規範意識を高め生徒が積極的に参加する学校づくり	全校集会・HRIにて規範意識向上の啓蒙活動を実施する。 生徒会や各実行委員会の力で体育祭・文化祭を盛り上げる。	4 5	4.5	いじめに対する早期発見・早期対応の徹底を行う。 来客者に感動・喜びを与え本校の魅力を更に提供する。	5	5	5	5	4	5	5	5	4	5	4.8	
保健体育課	健康的な身体と精神の育成	体育的行事を通し、集団意識と責任感を養う。 保健活動を実施し、生徒・職員の健康管理を行う。	4 4	4.0	体育祭の企画、準備を今まで以上に早い時期から行う。 生徒・職員共に救命講習をできるだけ多く実施する。	5	5	4	5	4	4	4	4	4	4	4.3	
中学部	学習・行事で、生徒の取り組みをより主体的にする。	中・高一貫教育プログラムの現状を検証し、改良する。 準備段階(事前指導)を重視し、生徒の興味・関心を引き出す。	4 4	4.0	思考を活性化する学習形態を確立する。 行事实施におけるP・D・C・Aサイクルを見直す。	5	4	4	5	3	4	4	4	4	4	4.1	
1年部	将来、自立した受験生として成長させる。	行事や部活動に積極的に参加させる。 学習習慣の確立を促す。	5 4	4.5	部活動や行事と学習の切り替えをルーチン化する。 小テストに対する取り組み方が能動的になった。	5	4	5	5	3	4	5	5	5	5	4.6	
2年部	次年度に向けての準備をする。	入試形態(推薦、一般)の理解と選択基準設定の生徒と保護者への提示。 推薦入試用のアピールポイントを獲得するように奨励する。	4 5	4.5	1学期から推薦入試用の動きを実行するすること。 複数回保護者に入試形態の理解を促すこと。	5	4	5	5	3	4	5	5	5	5	4.6	
3年部	進路目標達成に向け努力する。	面談を繰り返して行い、進路達成に向けて計画を立てる。 自習室を作り、自主学習をする力を身につける。	5 4	4.5	就職・専門学校についての進路は100%を達成できた。 国公立進学が減少したが、東大や医学部に合格者がでた。	5	4	5	5	3	4	5	5	5	5	4.6	
			平均	4.0												平均	4.2

外部評価委員のコメント

- ・生徒一人ひとりの個性を最大限に引き出し、質の高い教育を行っていると感じています。また、グローバル社会の中で、星陵のCURRICULUMは生徒が未来の大きな可能性に向けて邁進できる内容であると思います。
- ・生徒自ら選び、社会に貢献できる活動(ボランティア)に学校が推奨し参加させています。こうした厚みのある教育を今後も継続し、さらに飛躍されることを期待しています。
- ・毎朝、星陵入口の信号交差点で児童生徒の見守り活動をしています。星陵中・高生はとても気持ちの良い挨拶をしてくれます。生徒達の日々の充実した生活を連想します。
- ・地域の問題等を学校側に問いかけますと、いつもこちら側の話を真剣に聞いてくださり、その対応策を全職員で検討され、報告してくれる誠実さに頭が下がります。
- ・学校当局が星陵中・高の広報活動にとっても熱心に取り組んでおられる様子を拝見し、全校職員一丸となって生徒の育成にあたっておられること、たいへんうれしく思います。
- ・いままでいろいろお世話になり、ありがとうございました。貴校のますますのご発展をご祈念申し上げます。
- ・校舎、設備等の施設面が充実しており、良好な教育環境であると評価できます。
- ・先生方も熱心で、生徒達に的確に対応していただいているようで評判が良く、評価できます。
- ・部活動も多様で、生徒達も選択ができ、技術だけではなく礼儀作法等の精神面でも指導が行き届いているようで評価できます。
- ・難関校への進学も増え、高い教育レベルへと進化し、また、進学・就職に対する指導等も的確に行っていただいているようで評価できます。
- ・大学進学指導について、目標に向け指導体制の改良と強化が進み、2年連続東京大学合格等国公立大学・難関私立大学の合格者数が増加して、きめ細やかな指導体制が充実しました。また、就職希望者に対しても社会人としての心構え、資質向上が図られ100%を達成できたことは満足度の高い学校生活が送れていると判断できます。
- ・生徒が積極的に参加する学校作りにおける全校集会やホームルームにて規範意識向上の啓蒙活動を実施し、生徒会や各実行委員会の力で体育祭や文化祭を盛り上げたことや、いじめに対する早期発見、早期対応の徹底を図っていることは、満足度が高い学校生活と判断できます。
- ・大学進学で成果を上げていることを評価しています。また、星陵の面倒見の良さに助けられています。
- ・活力ある学校経営と充実の学校経営に敬服しています。また、日頃から誠意あるご対応に感謝しています。
- ・図書館がいつも開いていて、自由に貸し出しがされているというやり方は、読書の推進について良い取り組みと思います。そして紛失本がないというのは、先生方の信頼に全校生徒が応えるとてもよい姿と思います。
- ・校内美化について委員会で取り組んでいるとありました。職員室前の吹き抜け階段は目立つ場所ですが、ある時、授業中何人かの職員で綿埃をはき集めている姿を拝見し、いつも美しさが保たれているご努力を知りました。こうした姿勢が生徒の取り組みに良い影響を与えているのではと思います。
- ・入学試験で病気の志願者に対してあたたかなご配慮をいただきました。中学校職員も保護者も深く感謝しています。こうしたご対応は他校ではしていただけないことでした。
- ・部活動の交流で温かく迎えていただく機会があります。立派な施設もお借りして中学生も充実の時間を過ごしています。ありがとうございます。
- ・掲示物が工夫されていると思います。海外からのお客さんを迎えられるものは、海外からの来校者を歓迎する気持ちとその教育的意義を生徒に伝えると思いました。また、書の作品は、中国の古典作等をよく学び修練したものと思います。指導者のご努力、生徒のがんばりが伝わってきました。
- ・授業に先生方が生き生きと取り組まれている様子は頼もしく感じます。生徒の真剣で落ち着いた様子から学力向上の要因だと思います。
- ・この数年、演劇部の取り組みが盛んになっていると思います。一度鑑賞してみたいと思っています。